

第2回 白鳥台地区みんなで作る義務教育学校推進協議会 議事録概要

日時	令和5年4月26日(水) 18:00~19:30
場所	白蘭小学校 1階多目的ホール
出席	別紙出席者名簿のとおり 市教委：伊藤教育長、坂口教育部長、西館教育部次長、入村教育指導参事、棟方指導主事、山本指導主事、山崎生涯学習課長、船橋総務課長、松尾学務係長、山本教職員係長、土橋総務係長、菊地主任、松浦主事、吉田主事補
内容	<p>配布資料</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 次第 2. 白鳥台地区みんなで作る義務教育学校推進協議会 委員名簿 3. 白鳥台地区みんなで作る義務教育学校推進協議会等 開催経過 4. 義務教育学校設立準備に係る室蘭市立白蘭小学校校舎の改修に向けたアンケート実施要領 5. 児童生徒アンケート結果まとめ 6. 白蘭小学校 室蘭市改修素案 7. 第1回、第2回教室配置等検討部会 議事録概要 8. 第1回、第2回教室配置等検討小部会 議事録概要 <p>次第</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事務局より説明 <ul style="list-style-type: none"> ・委員等の交代について ・これまでの経過について 2. 教室配置等検討部会より説明 <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒アンケート結果について ・教室配置等検討部会改修素案について 3. 「求める15歳の姿」意見交換 <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事務局より説明 <ul style="list-style-type: none"> ・人事異動等により、交代があった新しい委員及び事務局職員の紹介。 ・第1回教室配置等検討部会を開催した後、児童生徒アンケートや、本室蘭中学校の生徒からの意見（白蘭小学校を視察してもらい、使い勝手等について意見を聞いた）を踏まえ、改修内容について、小部会を2回開催、検討を行い、第2回教室配置等検討部会で改修素案の承認をいただいた旨を説明。 2. 教室配置等検討部会より説明 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども目線での意見等を把握し、施設整備に反映させるため、3月上旬にアンケートを実施。 ・回答数は小中合わせて182名となり、回答結果を集計・分析し、小部会での検討資料とした。 ・アンケート結果については、施設整備に関する意見と施設整備以外に関する意見に分かれている。 ・施設整備に関する意見のうち、教室の狭さの解消や、上着かけを教室外に設置し、高さも上げること、体育館の用具庫の拡大などについては、対応できると考えている。 ・手洗い場・水飲み場で温水が出るようにしてほしいという意見や、トイレの暖房便座やウォシュレット設置の意見などは、他の学校との学習環境の均衡もあることから、意見反映は難しいと判断させていただいた。

- ・施設整備以外に関する意見については、今後、作業チームなどにおいて、検討していく予定。
- ・施設改修案について、当初案では、1階の多目的スペースに校長室と地域交流室を設置し、2階や3階の多目的スペースには可動式の壁を設置し、教室として活用する形で検討していたが、第1回の部会で多目的スペースを確保できないかという意見を多くいただいたことから、確保する形に変更した。
- ・変更内容としては、多目的スペースではなく、通常の教室に可動式の壁を設置し、教室を確保する形としたこと。
- ・地域交流室については、現在のPTA室と兼用という形で、家庭・地域交流室としたこと。
- ・校長室については、職員室と一体化としたこと。
- ・このような形で対応することとしたが、校長室・職員室の拡大で、現在の職員室前の廊下がなくなることから、1階の多目的スペースの一部を通路化する形となった。
- ・体格差による机や椅子の大きさへの対応について、実際に本室蘭中学校の生徒が白蘭小学校に行き、理科室などの特別教室の椅子に座ってもらったり、水道を使ってもらったりなど、使い勝手を確認した。
- ・特別教室の机や作業台については、現在、各教室に1台だけ、車いす対応の少し高さがある机があるが、小学生が使用しても支障のない高さであることから、他の机もその高さに統一する形にしたいと考えている。
- ・英語教室と音楽室の机については、教室と同じように1人1つずつ配置する必要があり、使用する学年ごとに、その学年に合った机を出し入れすることは大変なことから、高さ調整可能な机で対応したいと考えている。
- ・児童生徒用の下駄箱については、現状でも使えそうなことから、そのままとする形で考えている。
- ・各学年の教室配置については、1階に1～4年生を配置し、1～2年生は水飲み場から近い教室に配置している。2階は5年生～7年生で、小学生と中学生の接続学年を一緒に配置している。3階は体も大きくなり、受験も控えた8～9年生を配置している。
- ・教室の上着かけが低いことについて、キャスター付きで高さがあるものを考えており、それを廊下に設置することで、教室内のスペース確保に繋がると考えている。
- ・今後も、クラス替えのない単学級が続いていくことが想定されることから、時には気分転換ができるような場所、居場所や心をクールダウンできる場所の確保で、1階の光庭の使用方法をリースペースにといったご提案があり、検討の結果、意見を取り入れ、椅子や机を配置することで、子ども達にとって、有効な使い方となるような方向で考えている。
- ・また、各階の多目的スペースについても、同様に椅子や机を配置し、子ども達が自由にくつろげるような場として活用できるように検討している。
- ・音楽室の備品について、中学校の備品が収納できるのか検討したところ、音楽室の中にある収納棚を増設するとともに、既存の楽器の整理、精査をすることで対応することとした。
- ・本室蘭中学校の生徒が白蘭小学校のトイレを見た際に、大便器があるトイレの個室の扉の上を掴んで登れるので、上から覗かれる可能性があるという意見があったが、市内7中学校全てのトイレの扉の高さを確認したところ、中学校平均で190cm、白蘭小学校で196cmで、概ね同じであったことから、改修はせず、基本的に教員による指導で対応していきたいと考えている。

※改修案について、各委員より承認をいただいた（質疑なし）。

3. 「求める15歳の姿」意見交換

※義務教育学校の開設にあたり、今後、「どのような学校を目指すのか」、「どういう子ども達に育てていくのか」という事などを考えていく上で、各委員の経験や立場から、「求める15歳の姿」について、意見等をいただき、参考としたいことから、3つの班に分けてワークショップを実施。

(A班)

大きく分けると、「人に対すること」、「自分に対すること」、「卒業した後の人生、将来を生きていく上で、身につけてほしいこと」の3つのご意見をいただいた。

「人に対すること」では、思いやりの気持ちや人の気持ちを考える、人の意見を聞く、人を敬う、助け合える力を持った子どもなどになってほしいという意見をいただいた。

「自分に対すること」では、自信を持って自分が得意とするものを言える、自分を大切にできる、自分の考えをしっかりと持ってそれを人に伝えられる、正直な心を持った子どもなどになってほしいという意見をいただいた。

「卒業した後の人生、将来を生きていく上で、身につけてほしいこと」では、心身ともに健康、自分の好きな事を自信を持って続けていける、スポーツなどを愛してそれに熱中できる、地域の良さを堂々と述べて地元を愛する心を持った子どもなどになってほしいという意見をいただいた。特にあがった意見では、「人に対すること」、「自分に対すること」に関わってくるが、自分の考えをしっかりと持って、それを相手にしっかりと伝えること、そして、相手が何をどういうふうに考えているのかを理解してあげること、中々、上手くコミュニケーションが取れない子ども達もいるので、お互いに会話が成立するというか、お互いの考えを理解しあえるようなコミュニケーション能力も高められたら、良いのではというご意見をいただいた。

(B班)

大きく分けると、「自身の成長」、「人との関わり」、「地域、社会との関わり」の3つのご意見をいただいた。

「自身の成長」では、自分の意見・夢・将来のビジョンをしっかりと持ち、情報の取舍選択をしっかりと出来る、自分で判断して正しく行動することが出来る、判断するだけでなく自分の考えや意見を言える、状況に合わせて話しか出来る、謙虚、夢を持つ、将来のイメージを持てる子どもなどになってほしいという意見をいただいた。

「人との関わり」では、思いやりがある、気遣いが出来る、自分や他人を大切に出来る、コミュニケーションが出来る、差別をしない子どもなどになってほしいという意見をいただいた。また、デジタル化が進んでいく中で、人との関わりを大事にしてほしい、そういう子ども達に育ってほしいという話もあった。

「地域、社会との関わり」では、お祭りなどの地域行事について中学生に参加してほしい、また、学校でも子ども達に促してほしい、地域に協力してほしいことを地域にどんどん伝えてほしいという意見をいただいたり、ボランティア精神や高齢者を大切に出来る、地域のことを知って地域を愛する子どもに育ってほしいという意見もいただいた。そして、将来的には白鳥台地区から国際的な考え方を持つ子、白鳥台から世界で活躍する子が出てほしいという話しをいただいた。

また、学力がなくても、地域に根ざした優しい子ども達に育ってほしい、特別じゃなくてもいいから、思いやりを持った子どもに育ってほしいという話しもいただいた。

(C班)

まず、この地域の子供達の良さとして、素直や思いやりのあるところあげられた。

また、地域の良さとしては、皆で支えてくれている、学校に真摯に向き合ってくれているところあげられた。

一方で、少し欠けている力だったり、こういう力を身につけて卒業して欲しいという部分については、「心に関する面」が多くあげられた。自分の考えをしっかりと自己主張できる、何でも前向きに捉えて行動できる、粘り強く取り組むことが出来るといった意見をいただいた。

「個性に関する面」では、自分の個性が活かされないまま卒業してしまうと子がいたりするという意見がありました。そのため、自分の良さをしっかりと身につけて、それを大人が見つけてあげて、そして卒業させていくことが大事ではないかという意見をいただいた。

また、地域に愛着を持つことや、地域の行事に参加したりだとか、その良さを活かしながら、世代を超えて、皆で関わっていくことが大事ではないかという意見もいただいた。

話をする中で、子どもの数が少ない地域のため、卒業後、大人数の学校生活であったり、色々大変に感じることもあるかもしれないが、そうなった時に、自分の考えをしっかりと持つか、臨機応変に対応出来るとか、そういう力を身につけておかないと苦労するんじゃないかなと、そのため、自分自身と向き合ってもらって、地域で子ども達を支えてあげて、そして臨機応変に対応出来る力を身につけて卒業し、世界に羽ばたける人材ですとか、そういう子どもを育てていきたいなという話しになった。

また、学力に関しては、学習する習慣をしっかりと身につけて、卒業してほしいという意見があった。

<終了>

第2回白鳥台地区みんなで作る義務教育学校推進協議会 出席者名簿

R5.4.26現在

分野	区分		氏名	出欠	
まちづくり	地域町会（6名）	白鳥台連町3役員（4名）	白鳥台あかつき町会 会長	田村 博文	出席
			白鳥台みなみ町会 会長	児玉 智明	出席
			崎守町会 会長	寺山 聰	出席
			白鳥台木の実町会 会長	菅原 秀一	出席
		崎守町	崎守町会 会長 兼務		-
		石川町（1名）	石川町会 会長代行	宇田 正美	出席
	陣屋町（1名）	陣屋町会 会長	花田 學	出席	
社会福祉	室蘭市青少年健全育成推進協議会（2名）	蘭北地区（2名）	蘭北地区青少年健全育成推進協議会 会長	上西 武司	欠席
			蘭北地区青少年健全育成推進協議会 副会長	櫻庭 悦子	出席
児童福祉（主任児童委員）	主任児童委員（2名）	白鳥台地区（2名）	本室蘭	笹原 律子	欠席
児童福祉（スクール児童館）	スクール児童館運営事業者（1名）	白蘭小学校スクール児童館（1名）	（有）ゲトライデガッセ 白蘭小学校スクール児童館 館長	長島 紀子	出席
児童福祉（保育所）	保育所関係者（3名）	白鳥保育所（3名）	所長	石井 保子	欠席
児童福祉（保護者）			父母の会（白蘭小校区在住者）	後藤 実	出席
			父母の会（白蘭小校区在住者）	須田 尚之	欠席
学校教育（幼稚園）	幼稚園関係者（3名）	ピノキオ幼稚園（3名）	園長	工藤 美津子	出席
学校教育（保護者）			保護者（白蘭小校区在住者）	由利 凌	欠席
			保護者（白蘭小校区在住者）	北川 貴羽	欠席
学校教育（学校）	小学校関係者（7名）	白蘭小学校（7名）	学校長	本田 章	出席
			教 頭	佐藤 昌樹	出席
			教務主任	間宮 隆行	出席
学校教育（保護者）			PTA会長	池田 陽祐	出席
			PTA副会長	千葉 修平	欠席
			PTA総務委員	山田 沙樹	出席
	PTA総務委員	福岡 香織	出席		
学校教育（学校）	中学校関係者（6名）	本室蘭中学校（6名）	学校長	永堀 善之	出席
			教 頭	坂本 文恵	出席
			教務主任	佐々木 茂洋	出席
学校教育（保護者）			PTA会長	佐藤 雅広	出席
			PTA副会長（白蘭小学校 PTA総務委員 山田 沙樹 氏兼務）		-
			PTA副会長	中島 雅美	出席